

えいせい

都庁職衛生局支部ニュース

2010年1月25日発行

発行責任者 支部長 森越初美

内線 63-210

電話 03-3349-1501

不当な定数削減に抗議する

職場労働実態に見合った

職員配置を！

福祉保健局の2010年度定数は、4,284名、内訳は166名の減、209名の増、差し引き43名の減員となった。増減の主なものは、衛生検査の職種振りかえによる144名の増減であり、それをのぞくと22名の増、65名の減である。

増員の主なものは、地域医療連携体制の充実強化で1名、がん対策の充実強化で1名、医薬品承認審査体制の強化で1名等本庁での実質増が9名、事業所での実質増は5名のみである。

減員の主なものは研修業務の外部委託化で6名、動物飼育管理業務の外部委託化等の現業退職見合いによる定数減3名となっている。

保健所定数については、新型インフルエンザなどの感染症対策の強化として、保健師6名増を要求していたが残念ながらゼロ査定であった。しかもパンデミック時における保健所の業務量は少ないとする総務局人事部の認識には誤りがある。保健所統廃合による広域化と大幅な定数削減により、平時でさえも非効率で様々な困難を抱えている。

何か事件が起きた時だけは、第一線機関である「最寄の保健所」に相談を働きかけるが、のどもと過ぎれば知らん顔では、都民の暮らしと健康を守れない。医師の欠員補充と感染症対策係の保健師増を強く要求する。

また、看護教員は昨年7名増の時限措置が全て削減された。採用試験に応募がないために欠員のまま運営せざるをえなかった現状をもって、削減しても支障ないとの判断は現場の努力を無視したものである。復活を要求する。

動物愛護相談センター及び北療育医療センターの現業の退職不補充による委託化や非常勤化は直接都民と接する第一線の仕事の否定であり、正規職員での補充が当然であり復活を要求する。

さらに、この間繰り返し行われた定数削減により各職場で生じている慢性的超過勤務、過重労働、メンタル不全等を改善するための人員増は全く考慮されていない不当な査定となっており許し難い。

衛生局支部は都民の命と健康を守り福祉を充実させる立場で、定数増を強く要求してきた。今回の査定結果はその要求とはほど遠い結果であり強く抗議する。

不当な予算・定数査定に対する抗議行動

1月26日 火曜日 第1庁舎 25階 108・109号室

18時から 福祉保健局

19時から 病院経営本部

平成22年度組織・定数の概要

21年度定数	査定増(△)減	22年度当初定数
4,284	△43 (166、△209)	4,241

主な増項目

指導監査体制の強化

○医療機関指導体制の強化(職層振替)-----

○副参事【医師】①、
副参事【歯科医師】①

医療施策の充実

○地域医療連携体制の充実強化-----

1 担当係長①

○がん医療対策の充実強化-----

1 係員①

保健施策の充実

○自殺総合対策の充実-----

2 副参事①、担当係長①

社会的弱者対策の推進

○副参事(福祉のまちづくり担当)の設置(時限解除)---

1 副参事①

高齢社会対策の推進

○高齢者向け住宅の整備促進等-----

1 係員①

少子社会対策の推進

○児童相談所機能の強化-----

1 専門副参事①

障害者施策の推進

○障害者介護給付費等不服審査会の困難件数増加への対応
(職層振替)

0 担当係長①

○発達障害者支援施策の拡充-----

1 係員①

健康危機管理体制の強化

○医薬品承認審査体制の強化-----

1 係員①

主な減項目

施策の見直し

○研修業務の外部委託化-----

△6 係長②、係員④

○障害者国際スポーツ課の時限終了-----

△12 担当部長①、課長①、副参事①、
係長①、係員⑧

○動物飼養管理業務の外部委託化-----

△2 係員②

○現業退職見合いによる定数減-----

△3 係員③

【職種振替】

○衛生検査職の振替-----

○環境検査15、獣医22、衛生監視23、
薬剤師77、臨床検査7
衛生検査△144

21年度定数	査定増(△)減	22年度当初定数
4,284	△ 43 (166 ; △ 209)	4,241

査定概要(本庁)

組織名	査定内容	査定			職種等
		増員	減(△)員	差引	
総務	職員課研修担当係長		1		1 事務
	職員課人事係		1		1 事務
	職員課給与福利係			△ 1	△ 1 事務
	職員課研修係			△ 4	△ 4 事務
	職員課研修担当係長			△ 1	△ 1 事務
指導監査	指導調整課指導調整係		1	△ 1	0 栄養士→事務
	指導第三課副参事		2	△ 2	0 医師 一般→副参事 歯科医師 一般→副参事
医療政策	医療政策課地域医療連携担当係長		1		1 事務
	医療政策課がん対策係		1		1 事務
	医療安全課医療法人係			△ 1	△ 1 事務
保健政策	保健政策課副参事		1		1 事務
	保健政策課副参事			△ 1	△ 1 事務
	保健政策課自殺総合対策担当係長		1		1 事務
	保健政策課事業調整担当係長			△ 1	△ 1 事務
	医療助成課助成係			△ 1	△ 1 事務
	国民健康保険課副参事			△ 1	△ 1 事務
生活福祉	計画課援護恩給係			△ 1	△ 1 事務
	生活支援課自立支援担当係長			△ 1	△ 1 事務
	地域福祉推進課副参事		1	△ 1	0 事務
	地域福祉推進課福祉研修係			△ 3	△ 3 事務
高齢社会対策	介護保険課介護保険係		1	△ 1	0 事務
	在宅支援課在宅支援係		1		1 事務
	施設支援課法人支援係			△ 2	△ 2 事務
少子社会対策	計画課副参事		1	△ 1	0 事務 【時限】
	計画課次世代育成支援担当係長		1	△ 1	0 事務 【時限】
	計画課計画係			△ 1	△ 1 事務
障害者施策推進	計画課不服審査担当係長		1	△ 1	0 事務 一般 →担当係長
	精神保健・医療課生活支援係		1		1 事務
	障害者国際スポーツ課			△ 12	△ 12 事務
健安	薬務課医薬品審査係		1		1 薬剤
本庁計			17	△ 39	△ 22

査定概要（事業所）

	組織名	査定内容	査定			職種等
			増員	減(△)員	差引	
医療政策	各看護専門学校教務係	新カリキュラム導入（時限終了）		△ 7	△ 7	看護師7
生活福祉	西多摩福祉事務所保護係	母子・婦人相談業務に係る執行体制の見直し（非常勤活用）		△ 1	△ 1	事務
高齢社会対策	板橋ナーシングホーム介護保健課管理係	現業退職見合いによる定数減（非常勤活用）		△ 1	△ 1	電話交換
	東村山ナーシングホーム介護課相談係	相談業務に係る執行体制の見直し		△ 1	△ 1	福祉
	東村山老人ホーム管理課サービス調整担当係長	栄養業務等（担当係長の設置）	1			1 事務
	東村山老人ホーム管理課管理係	栄養業務等の移管	1			1 栄養士
	東村山老人ホーム管理課サービス調整係	栄養業務等に係る執行体制の見直し（係の廃止）（非常勤活用）		△ 3	△ 3	事務1、栄養士2
少年	児童相談センター相談処遇課専門副参事	児童福祉相談担当の増設	1			1 事務
障害者施策	北療育医療センター看護科	現業退職見合いによる定数減（非常勤活用）		△ 1	△ 1	技能Ⅱ（一般技能）
	心身障害者福祉センター障害認定課身体障害係	検査業務に係る執行体制の見直し		△ 1	△ 1	臨床検査
健康安全	動物愛護相談センター飼養管理係	動物飼養管理業務の外部委託化		△ 1	△ 1	技能Ⅰ（一般技能）
	動物愛護相談センター多摩支所飼養管理係	動物飼養管理業務の外部委託化		△ 1	△ 1	技能Ⅰ（一般技能）
	動物愛護相談センター多摩支所相談指導係	現業退職見合いによる定数減		△ 1	△ 1	自動車運転
	健康安全研究センター広域監視部食品監視指導課輸入食品監視担当係長	輸入食品監視業務（時限終了）		△ 1	△ 1	衛生監視
	健康安全研究センター広域監視部食品監視指導課輸入食品監視係	輸入食品監視業務（時限終了）		△ 1	△ 1	衛生監視
	健康安全研究センター医薬品部医薬品研究科主任研究員	薬用植物栽培業務等（主任研究員の増設）	1			1 薬剤
	健康安全研究センター医薬品部医薬品研究科	薬用植物栽培業務等の移管	1			1 農業技術
	健康安全研究センター医薬品部医薬品研究科薬用植物園	薬用植物園の運営形態の見直し（園の廃止）		△ 3	△ 3	薬剤1、農業技術2
	健康安全研究センター食品化学部食品成分研究科	検査技能業務の見直し		△ 1	△ 1	技能Ⅱ（一般技能）
	健康安全研究センター食品化学部食品添加物研究科	検査技能業務の見直し		△ 1	△ 1	技能Ⅱ（一般技能）
	健康安全研究センター食品化学部残留物質研究科	検査技能業務の見直し		△ 1	△ 1	技能Ⅱ（一般技能）
	健康安全研究センター各研究科	衛生検査職の職種振替	144	△ 144	0	衛生検査144→環境検査15、獣医22、衛生監視23、薬剤師77、臨床検査7
事業所計			149	△ 170	△ 21	
総計			166	△ 209	△ 43	